

2022年度 博士前期課程入学試験

試験科目：小論文 時間：60分 / デザイン 時間：240分

「小論文」

【問題】

コロナ渦に伴う新しいライフスタイル（生活様式）に於いてのデザインの役割と必要性について述べて。字数は700字程度。

【条件】

- 1：原稿用紙は指定字数に従い、横書きで使用すること。
- 2：題名を欄外の所定の場所に記入すること。

【配布物】

問題用紙、A3原稿用紙 810字詰 … 1枚、A4下書き用紙 … 2枚

「デザイン」

【問題】

- 1：あなたが博士前期課程で研究・制作する作品の構想、下図、イメージを自由にB3イラストレーションボードに描きなさい。
- 2：作品の制作意図をA3原稿用紙に書きなさい。

【条件】

- 1：B3イラストレーションボードのタテ、ヨコは自由。
- 2：画材等、表現形態は自由。
- 3：B3イラストレーションボード裏面に受験番号、氏名を記入すること。
- 4：問題2の制作意図の字数は1600字以内とする。

【配布物】

問題用紙 … 1枚
B3イラストレーションボード … 1枚
A3原稿用紙 810字詰 … 2枚
A3下書き用紙 … 3枚

2022年度 博士前期課程入学試験

試験科目：小論文 時間：60分 / マンガ制作（ネーム） 時間：240分

「小論文」

【問題】

デジタル表現やデジタルメディアの発達をふまえ、今後、マンガ表現はどのように進化すると考えるか。そして、その中で、あなたがどのようなことを研究したいか。その2点について論述しなさい。字数は800字以上。

【配布物】

問題用紙 … 1枚、原稿用紙400字詰 … 4枚

配布された紙は、一切持ち帰らないこと。

「マンガ制作（ネーム）」

【問題】

配布したシナリオを読んで、キャラクター設定をし、ネームを描きなさい。

【注】

- 1：キャラクター設定の表面と、ネーム1枚目の余白に、自分の氏名を書くこと。
- 2：ネームの下部中央に、ノンブル（ページ番号）を書くこと。
- 3：キャラクター設定は登場人物3人（子狐、母狐、帽子屋）を描き、余白にキャラクター名を書くこと。
- 4：キャラクター設定は必ず全身を描き、1体につきA4用紙1枚を使用すること。
- 5：キャラクター設定は、1体につき何パターン描いても構わない。ただし正面図は必ず描くこと。
- 6：ネームはA4用紙を半分に折り、見開き状態にして、表面のみ使用して描くこと。
- 7：タイトルは不要。本編の開始から描くこと。ページ数は自由。
- 8：ネームの絵は細密に描き込む必要はないが、場所はどこか、キャラクターは誰か、また、どんな表情かは伝わる程度に描くこと。
- 9：A4用紙が足りなくなったら追加配布をするので申し出ること。

【配布物】

問題用紙 … 1枚、シナリオ … 1冊（4ページ）

A4コピー用紙（キャラクター設定、ネーム、エスキース用）… 20枚

配布された紙は、エスキース用紙も含めて持ち帰らないこと。

2022年度 博士前期課程入学試験

試験科目：小論文 時間：60分 / デッサン 時間：240分

「小論文」

【問題】

以下の2つの観点から自分の作品制作について述べなさい。字数は1200字程度。

- (1) これまで制作した作品について、テーマの概要と特色などを具体的に述べなさい。
- (2) 芸術研究科におけるテーマや研究計画を、キーワード（複数可）を挙げ具体的に述べなさい。

「デッサン」

【問題】

椿を孟宗竹に活けて描きなさい。

【配布物】

木炭紙大の画用紙または木炭紙 … 1枚

【注】

- 1：椿は自由に剪定しなさい。
- 2：椿の本数も自由。
- 3：用紙はタテ、ヨコ自由。
- 4：トリミングしても構いません。



2022年度 博士前期課程入学試験

試験科目：小論文 時間：60分 / デッサン 時間：240分

「小論文」

【問題】

以下の2つの観点から自分の作品制作について述べなさい。字数は1200字程度。

- (1) これまで制作した作品について、テーマの概要と特色などを具体的に述べなさい。
- (2) 芸術研究科におけるテーマや研究計画を、キーワード（複数可）を挙げ具体的に述べなさい。

「デッサン」

【問題】

自分の研究テーマを元に、自画像をモチーフにドローイングしなさい。

【配布物】

木炭紙大の画用紙または木炭紙 … 1枚

【注】

- 1：用紙はタテ、ヨコ自由。
- 2：トリミングしても構いません。

2022年度 博士前期課程入学試験

試験科目：小論文 時間：60分 / デッサン 時間：240分

「小論文」

【問題】

以下の2つの観点から自分の作品制作について述べなさい。字数は1200字程度。

- (1) これまで制作した作品について、テーマの概要と特色などを具体的に述べなさい。
- (2) 芸術研究科におけるテーマや研究計画を、キーワード（複数可）を挙げ具体的に述べなさい。

「デッサン」

【問題】

あなたが今後制作するであろう作品または制作予定の作品を、2方向の違う角度から見たデッサンを完成させなさい。

【配布物】

木炭紙大の画用紙または木炭紙 … 1枚

【注】

- 1：1つの画面に違う角度から見たデッサンを2つ描き込むこと。
- 2：2つのデッサンは、同じ形態又はポーズのものを角度だけを変えて描くこと。
- 3：接地面又は土台等があれば描き込むこと。
- 4：背景（接地面以外）は描いても描かなくてもよい。
- 5：抽象、具象作品は問わない（どちらでもよい）。

2022年度 博士前期課程入学試験

試験科目：英語 時間：90分 / 論文 時間：90分

「英語」

【問題】

次の英文を和訳しなさい。

※こちらの内容については、著作権保護のため掲載を控えております

出典：英語でめぐる世界の美術館—ルーヴル美術館（ジャパントイムズ、2010）

「論文」

【問題】

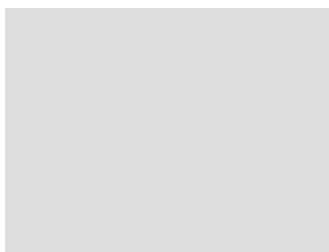
ゴッホが1888年に描いた《種まく人》です。ミレーの《種まく人》の影響を感じさせます。

また、日本の美術からの影響も感じさせます。

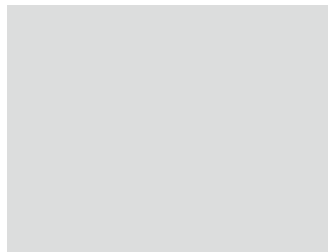
ゴッホの《種まく人》について、以下の2つの観点を中心に述べなさい。字数は1200字程度。

- (1) ゴッホの《種まく人》についての具体的な作品記述。
- (2) 歌川広重の作品と比較し、ジャポニズムの観点から作品を論じる。

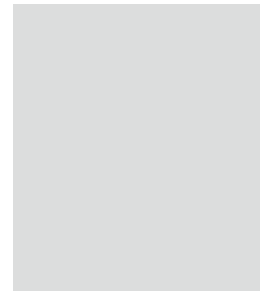
[参考図版]



ファン・ゴッホ 《種まく人》1888年
ファン・ゴッホ美術館



ミレー 《種まく人》1850年
ボストン美術館



歌川広重 名所江戸百景
《亀戸梅屋敷》1857年